

ぼくの自まんの屋久島

小瀬田小 三年 齋藤 崇生

夏休みに、ふくおかに住んでいいるいとこが
屋久島に遊びに来ました。

「どこに行きたい。」

と聞いたら

「屋久島らしい所に行きたい。」

と言ったので、ヤクスギランドに行くことに
しました。

杉やツガやモミ、リンゴツバキ、ヒメシカ

ラなど、色々な綺麗な植物がありました。
いとこが

「すごいね、きれいだね。」

「色々な綺麗な木があるね。」

と言っていました。ぼくは、
「そうでしょう。」

と自まん気に言いました。屋久島のことをほ
められて、自分のことをほめられたみたい
にうれしくなりました。

ぼくはヤクスギランドには何回も来たこと

があっただけど、ほとんど晴れていました。でも、今回は雨がふってしまいました。ギリが出ていて、いつもとちがうけしきに見えました。二けが水をすって、緑がきれいでした。晴れた目にくらべて、力強く見えましました。いとこがこけきさわって、

「ふわふわだね」と言いました。ぱくもさわってみたら、本当にふわふわしていました。

一本当はもつと長いユースを歩くつもりだったけど、雨が強くなってきたので、三十分ユースを歩いて帰りました。もつとたくさんの木をいそに見てほしかっただです。でも、屋久島の自せんを築んで、よろこんでもらえたので、良かっただです。

屋久島に任トでいると当たり前前みたいに見えるけど、屋久島の自せんってすごい人だなあと思らためて思いました。

「また来年も来るね。」
と言った、いとこはふくおかに帰りました。

来年はいっしょに太田岩に登りたいです。